

| | | |
|---------------------------|-----|----------------------|
| 令和2年度 光鯱会本部 第3回 幹事会議事録 | 日時 | 令和2年 6月 2日(火) 18:30~ |
| | 場所 | Web開催 |
| | 記録者 | 羽津本 |

出席者：井戸田、山川、羽津本、近藤、内藤、夏目、浅野、田中（俊）、佐藤、成田、伊藤、松本（浩）、山崎、鏡味、松本（健）、中野

欠席者：河辺、田中（康）、井上、中村、木下、渡辺、魚住、金子、犬飼、鈴木、高村、水野、学生幹事

I 議題

光鯱会総会の振り返り

* 6/1夏目先生からのメール内容に基づいて確認した。

新型コロナウイルスの状況を踏まえ評議員会を書面表決により実施した。（総会は中止）

評議員会（評議員26名）の結果：

- ・ 第1号議案：承認19、不承認0
- ・ 第2号議案：承認19、不承認0
- ・ 第3号議案：承認18、不承認1

評議員から下記5件の意見等が寄せられた。ご意見があつたことを周知することとする。

- ・ 秋の見学会に関する要望事項（光鯱会独自での開催）
- ・ 関東支部事業（ネットワークキャンパス）に関する要望事項
- ・ 事務・通信費に関する事項
- ・ 光鯱会の役割に関する事項（コロナ禍における役割の重要性）
- ・ 評議員会のTV会議開催に関する事項

光鯱会だより 第28号発行内容確認

* 浅野幹事作成案（6/1学生幹事からのメール）に基づいて確認した。

・ 全8ページで構成。確認の結果、案に対する変更点は下記の通り。

p 3 : 学生の活躍(1/2)→(1/3)

卒業生の活躍(1/2)1名→(2/3) 2名

・ 日本福祉大学の坂口先生に原稿を依頼し既に受領。

・ 松原氏（H6年卒業 竹中工務店）が日本建築学会賞を受賞された。原稿依頼済。
文字フォントを調整し、校正する。

・ その他の原稿についても既に依頼済み（p 7 前幹事長、現幹事長の原稿は案に記載済）
→7月の幹事会にて、原稿を最終確認する。

3 秋の見学会について

* 工業会の見学会が中止となったことから、小野会長ならびに評議員からのご意見も受け、光鯱会単独での見学会を実施することについて議論した。

・ 栄地区では建設工事が目白押しである。現地集合・解散や移動の負担軽減を考慮して、栄地区での複数の工事現場の見学会を計画する。時期は、10月を予定。
・ 案内は、通信費の削減のため、7月下旬予定の光鯱会だよりに同封して発送する。
→案を内藤幹事にて作成していただき、見学会担当幹事にて計画をとりまとめて、7月の幹事会にて議論する。

4 学生支援寄付について

* OBの城戸氏から、JIAのような寄付募集を光鯱会で実施するのであれば寄付したいとのご意見があつたことから議論した。

・ JIAのほか大学本体や名古屋工業会でも寄付募集を行っている。
・ 光鯱会での活動とする場合、建築・デザイン分野の学生に配布することを前提とすべき。
・ 名古屋工業会に寄付された支援金は大学に渡すことになっている。工業会への寄付時に建築

・ デザイン分野の学生への配布希望であることを明示していただくことも可能である。

・ 寄付金の配分などの公平性の確保や寄付業務を担務する組織を光鯱会内部に設置する必要性もあり、具体化は非常に困難である。

・ 光鯱会での支援は、コロナ禍で得にくい就職に関する情報の提供など、金銭面以外でのサポートをすることでどうか。

→建築・デザイン分野の学生への配布を希望する旨を付記して、名古屋工業会への寄付を活用いただくことを案内する。光鯱会としては、就職に関する情報提供を主体に学生への支援を行うこととしたい。その旨、夏目先生から城戸氏へも回答していただく。

5. 名古屋工業会からの審議事項について

- * 名古屋工業会名古屋支部から、「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生への名古屋工業大学教育研究緊急支援金」について、名古屋工業大学基金へ60万円寄付することに關し承認願いたいとの依頼があった。
- 承認することで了解。

6. 名古屋工業会次期広報委員の推薦について

- * 名古屋工業会から題記の推薦依頼があつたことから議論した。
 - ・ 各単科会から、学内1名、学外1名の広報委員を選出している。
 - ・ 現委員の北川先生は10年以上、浅野幹事は6年と長きにわたり委員を務めている。
 - ・ 活動は、年1回の委員会への出席と、年6回発行の「ごきそ」のうち担当する1回分の原稿依頼、集約であるが、毎回、原稿依頼に苦慮している。
- ご本人から申し出をいただき、任期である2年間限定で、学内は佐藤先生、学外は成田幹事に引き受けさせていただくこととなった。

II その他

コロナ禍における大学の現在の状況について 井戸田先生から)

- ・ 前期の授業は休講
 - ・ 6月1日から、研究に関する活動に限り、大学の使用が許可された。
 - ・ 実験など少人数での活動の再開について、現在議論している。

III 次回の日程

第4回幹事会 令和2年7月7日(火)18:30~ 場所:未定

(内容)・光鯱会総会の振り返り・光鯱会だより第28号発行内容確認

- * コロナ対応が緩和されている状況を踏まえ、現時点では、Web開催ではなく4月の幹事会と同様、広い会場にて実施することとしたい。変更する場合は、事前に案内する。

以上 文中敬称略